

コロナに負けない
version2

新しい
中学校
スタイル

京都市立八条中学校

保護者の方々へ

1 •学校生活では

#NO! 3密

3つの密を避けて行動!



登校時を含め、活動中の丁寧な健康観察

授業中や登下校時のマスクの着用

登校時や休憩時間、昼食時などのこまめな手洗い

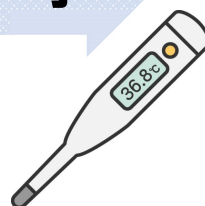
多くの生徒たちが手を触れる箇所の消毒実施

2

・登校前・登下校時

健康観察票

(別紙)



*部活動時でも
回収・点検

日付	月 日 (月)	月 日 (火)	月 日 (水)	月 日 (木)	月 日 (金)	月 日 (土)	月 日 (日)
体温	℃(午前 時)	℃(午前 時)	℃(午前 時)	℃(午前 時)	℃(午前 時)	℃(午前 時)	℃(午前 時)
夕	℃(午後 時)	℃(午後 時)	℃(午後 時)	℃(午後 時)	℃(午後 時)	℃(午後 時)	℃(午後 時)
呼吸器 症状等	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []	<input type="checkbox"/> 咳 <input type="checkbox"/> 鼻水・鼻づまり <input type="checkbox"/> のどの痛み <input type="checkbox"/> 息苦しい <input type="checkbox"/> 胸の痛み <input type="checkbox"/> 全身倦怠感 <small>(からだがとてもしんどい)</small> <input type="checkbox"/> その他 []

※ 毎朝晩検温と症状の有無を確認していただき、結果を記入のうえ、各自で保管してください。(管理職への提出は不要です。)

チェック1

- ・毎朝の検温と風邪等の症状の確認。
- ・登校時には「健康観察票」の回収・点検を忘れない。

チェック2

- ・発熱等、風邪等の症状が見られる場合は自宅での休養をお願いします。
- ・無理な登校は避けさせる。

チェック3

- ・必ずマスクを着用して登校させる。

チェック4

- ・清潔なハンカチ、ティッシュの持参。

チェック5

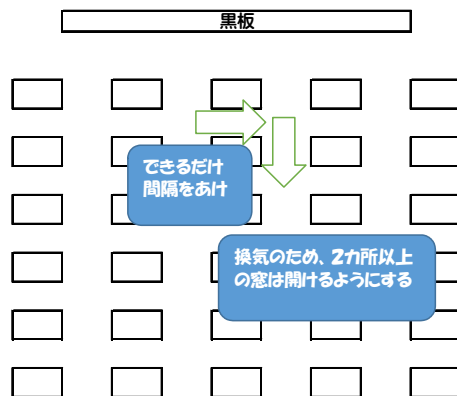
- ・登下校時は、友達とは十分な距離の確保。

チェック6

- ・石けんで十分な手洗い。(30秒程度)
- ・小まめな消毒。

3

・授業では



**宣言下において
行事を中止や延期する
こともある。**



**授業中は、座席間を離し、対面にならないように
座らせる。
十分な距離を確保できない話し合い活動やグループ
活動は控えるようにする。**

**各教室2か所以上の窓は常にかけるようにする。
また、出入り口のドアも少し開き、換気をする。
※体育館やランチルームなども同様です。**

**咳エチケットや小まめな手洗いを励行する。
感染予防に努めさせる。
特別教室入室時の消毒を行う。**

教室の座席配置について、児童生徒の間隔を1メートルを目安に学級
内で最大限の間隔をとるよう工夫します。1メートルはあくまで目安で
あり、学級の人数等により1メートルの距離を確保できない場合は、
できるだけ距離を離し、換気を十分に行うことやマスクを着用することな
どを併せて行うなど柔軟に対応していきます。

- ・各教科等に共通する活動として「生徒が長時間、近距離で対面形式となるグループワーク等」及び「近距離で一斉に大きな声で話す活動」(★)
- ・理科における「生徒同士が近距離で活動する実験や観察」
- ・音楽科における「室内で生徒が近距離で行う合唱及びリコーダー等の管楽器演奏」(★)
- ・技術・家庭科における「生徒同士が近距離で活動する調理実習」(★)
- ・保健体育科における「生徒が密集する活動」(★)や「近距離で組み合ったり接触したりする活動」(★)
(上記「★」を付した活動は特に感染リスクが高い活動とされています)

- ・活動において、できるだけ個人の教材教具を使用し、生徒同士の貸し借りは行わない。また、器具や用具を共用で使用する場合は、使用前後に手洗いをすることを徹底します。
- ・合唱に関しては、「小学校、中学校、高等学校及び特別支援学校において合唱等を行う場面での新型コロナウイルス感染症対策の徹底について（通知）」（令和2年12月8日文部科学省初等中等教育局長・文化庁次長連名通知）も参照していきます。

保健体育科

- ・特に体育の授業の実施にあたっては、可能な限り屋外で実施していきます。体育館など屋内で実施する必要がある場合は、特に呼気が激しくなるような運動を避けることを徹底していきます。

- ・ 運動時のマスク着用による身体へのリスクを考慮して、必ずしもマスクの着用の必要としませんが、授業の前後における着替え、移動の際、授業中、教師による指導内容の説明やグループでの話し合いの場面（短時間で一定の距離を保つこと）、用具の準備や後片付けの時など、生徒が運動を行っていない際は、マスクを着用を促します。また、呼気が激しくならない軽度の運動の際も、マスクを着用させるようにします。
- ・ 授業内容について、集団で行う活動は避け、なるべく個人で行う活動とし、特定の少人数（2～3人程度）での活動（球技におけるパスやシュートなど）を実施する際は十分な距離を空けて行います。

授業時数の確保、学びの保障について

- ・ 当初計画していた令和2年度の指導内容について、児童生徒や教職員の負担にも配慮しつつ、令和2年度内に必要な指導を終えるよう、引き続き、GIGAスクール構想で整備する端末を活用するなど、教育課程の編成を工夫し、最大限授業時数を確保するよう努めて行きます。
- ・ とりわけ、進路指導の配慮が必要な最終学年（中学校第3学年）の生徒について、重点的に学習活動を行えるよう配慮していきます。特に、中学校第3学年は義務教育の最終学年であり、ほぼ全員が高校進学を希望することも踏まえ、学力検査科目である5教科の学習を重点的に行うとともに、内容の定着が不十分な生徒に対する計画的な補充学習や個別の指導に加え、各高校等の情報を適切に把握し、安心して受検等に取り組めるよう丁寧な支援に努めていきます。

ICTの活用について

本感染症については、いまだ不明な点も多く、感染リスクをゼロにすることは難しいため、いつ生徒や保護者、教職員に感染者が確認されるかわかりません。そうした場合でも、生徒の学びを保障していくことが求められます。八条中学校でも、登校への不安等から欠席していたり、濃厚接触者の特定により自宅待機していたりする生徒への学習保障のほか、日常的な活用も含め、GIGAスクール構想で整備する端末をはじめ、ICTを活用した学習活動・支援について、積極的に検討・実践を進めていきます。

学校行事等について

前回通知等では、「それぞれの行事の意義や必要性を見定めて、各校の実情に応じ、年間を見通して実施の可否を検討」または「各校の事情に応じて、2学期以降、実施していただいて差し支えありません」としていましたが、緊急事態宣言の発出中は、以下とします。

* 校外学習・体験活動等

- ・ 市外への移動を伴う活動、市外から講師等を招く活動等については、原則、中止致します。
- ・ 外部講師を学校に招いて実施する活動や、地域・関係団体と連携した校内での活動等について、感染症対策を講じてもなお感染の可能性が高い活動については、延期または中止致します。

* 授業参観や学級懇談会、公開授業や研究発表会等

原則、実施致しません。なお、生徒の進路相談など、どうしても実施が必要な場合は、可能な限り感染症対策を行うとともに、可能な範囲でオンラインでの実施等を検討していきます。



■**昼食時間の前には、全員、丁寧に水での手洗い(30秒程度)、消毒液での消毒を実施。**

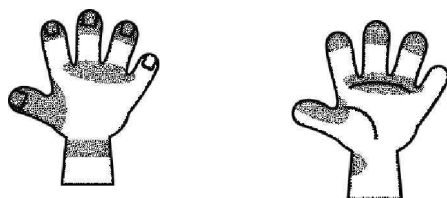


■会食中は、飛沫を生じないように、座席を離し、対面にならないように座わらせる。食事中的会話はこれまで以上に控えるさせてください。

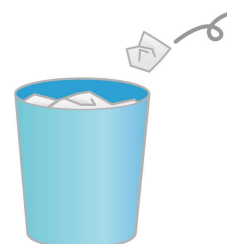
■割り箸を使用した際は別ゴミ箱に捨てさせる。

■教職員は食事指導は行うが、生徒と一緒に食事は取らない。

(教職員への感染防止対策として)



影の部分は汚れが残しやすい



5

・休み時間では

- 休憩中も人との距離を確保し、様子を観察。
- トイレは長時間滞在させない。(複数で入らない。)
- 図書室を使用する際も、注意事項をしっかりと守る。
- ボール使用時は、終了後手洗いをしっかり行わす。
- 次の時間に間に合うように余裕を持って行動させる。

注意1

休み時間やトイレの後、昼食前は手洗いをを行う。

注意2

学校共有部分(ドア・ドアノブ・手すり・スイッチ・蛇口など)に触れる回数を少なくする。

注意3

物の貸し借りを行わない。

注意4

通常、マスクを着用して生活する。

**学校で生徒が発熱・息苦しい(呼吸困難)、強いだるさ(倦怠感)を訴えた場合は、保護者に連絡を行い、早退させる。
(必ず養護、管理職への連絡を)
状況にあわせ保健室、もしくは別室にて待機させる。
原則、保護者の方に連絡し、迎えを依頼する。**

6

・部活動など

部活動について

- (1)他校との練習試合,合同練習を中止し,原則,校内の活動に留めます。
- (2)公式戦等に参加する場合,主催者と連携し,万全な感染症対策を講じます。

(3)「緊急事態宣言下における学生・生徒が行う部活動について」を踏まえ、感染対策に留意した活動とします。

(例)・生徒同士が組み合うことが主体となる活動や身体接触を伴う活動の制限。

・大きな発声や激しい呼気を伴う活動の制限。

活動場所を原則校内に限定し、活動日の別を問わず、活動時間を2時間以内とし、朝練は行いません。また、感染リスクの高い活動については控えます。

*** 活動にあたっては、顧問又は部活動指導員の指導の下、部活動ガイドラインを遵守して実施することとし、加えて、通常、平日は2時間程度、休日は3時間程度のところ、活動時間は2時間以内とします。また、始業前の朝の時間帯の練習や活動は行いません。**

平日の活動時間、下校時間は以下とします

活動時間 PM4時45分まで
完全下校 PM5時

公式戦等への参加について

参加については以下①及び②の大会等に限りします。

参加する場合は、主催者との連携の下、感染対策を徹底し、保護者の同意を得たうえで、最小限の参加人数とします。

- ① 公式戦（中学校体育連盟が主催する大会）
- ② 各競技団体等が主催する大会等のうち、以下ア～ウに該当するもの
 - ア 近畿・全国規模の大会
 - イ 近畿・全国大会等の代替として実施される大会・記録会等
 - ウ 府内で実施されるもののうち、近畿・全国等の上位大会につながる大会

7

・欠席等の扱いについて

生徒の欠席の取扱いについて

日常的な医療的ケアを必要とする生徒や基礎疾患等があるため出席を控える生徒、また、各ご家庭の意向等により欠席する生徒等について、「出席停止・忌引き等」と処理する取扱いを継続していきます。この場合、欠席の連絡のみをもって処理することなく、各ご家庭の意向や生徒の心身の状況について丁寧な把握に努めるとともに、学びの保障に取り組んでいきます。

8

・保健室から

- ・ 内科的な主訴については、別室（中館会議室）で対応するします。
- ・ 発熱（微熱含む）等、体調不良が少しでもみられる場合は、自宅で休養していただくようお願いします。
- ・ 学校で体調不良を訴えた場合は、その時の症状や担任・授業者による日々の健康観察また学校の状態等をもとに総合的に判断し、養護教諭（養護教諭不在時は教頭）と学年教員で授業の継続や早退を決定します。そのため、日々の健康観察を今以上に注意深く行います。
- ・ ただし、発熱、息苦しさ（呼吸困難）、強いだるさ（倦怠感）があった場合は、速やかに早退としますので、お迎えの準備等ご理解とご協力をお願いします。

万が一、生徒や教職員、その同居家族が

- ① 医療機関等での検査により、**新型コロナウイルス感染症と診断された**
- ② 医療機関等において、**新型コロナウイルス感染症が疑われ、疑似症と診断された（検査を受けた）**
- ③ 感染者の濃厚接触者に特定された

速やかに学校へ連絡をお願いします。

9

・家庭との協力

○「毎日のマスクの準備」と「マスクを持っているかどうか」の声かけ、「毎朝夕の検温」と「体調の声かけ」をお願いします。

また、登校時に、「健康観察票」の記入漏れがないかの点検をお願いします。

○ハンカチとティッシュは、必ず毎日、持参をお願いします。

○保護者、ご家族の皆様も参観日や学校行事、PTA 活動等で学校にお越しになる際は、必ずマスクの着用をお願いします。

○学校生活の中で、生徒たちの「心の教育」「心のケア」に配慮していきます。

また、気になる事があれば家庭との積極的な連携を実施していきます。

万一、コロナウィルス感染者が生徒や地域から出た場合、偏見や差別のないように、日々の指導を行うことと同時に各家庭への配慮をお願いします。

○免疫力を高めるために、生徒個人個人はもちろんのこと各家庭で規則正しい生活十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事をお願いします。

○感染拡大を予防する状況に応じた「新しい生活様式」や「新

しい生活スタイル」などの実践を心がけるようお願いします。

10 •最後に・・・

生徒，

教職員等の心のケアについて

- (1) 生徒等や保護者が感染した場合も踏まえ，感染症に係る保健指導はもとより，道徳や人権教育などの機会をとらえた学習を引き続き充実させるとともに，保護者にも生活の留意点のほか，感染者への偏見や差別は許されないことなどを積極的に啓発していきます。
- (2) いじめ等への対応や心のケアが必要な場合は，関係機関等とも連携し，速やかに指導や支援を行います。
- (3) 学校で感染症対策と教育活動の両立，また生徒等の心のケアに取り組む教職員自身のメンタルヘルスにも十分に留意致します。

3密の回避



密室



密集



密接

心がけよう



手洗い



マスク



咳エチケット



室内換気